

コガタスズメバチ

生活の仕方は、オオスズメバチと同様です。しかし、オオスズメバチが山地性なのに対し、本種は都市環境にも適応できます。

女王バチが単独で作る時期の巣の形は、徳利もしくは一輪挿しを逆さにしたような形をしています。働きバチが羽化すると先端からかじり取られて球形になっていきます。

性格は、他のスズメバチと比べると大人しく、巣を揺する等しない限り攻撃はしてきません。

富士市での現状

水田地帯を除いて市内全域に分布しています。都市環境にうまく適応していると考えられます。



コガタスズメバチを確認したメッシュ

